



採用ページ
(自社HP)



建設

中城建設 株式会社

なかしろけんせつ

仕事を通じて理想の社会を。
まちをワクワクさせる建設会社



クライアントへの引き渡しの前に外壁の汚れがないかを確認していく。

数字で見る中城建設

働きやすさをデータでチェックしよう!

平均年齢

43.6歳

※2024年6月現在

月平均
残業時間

約15h

※2023年度実績

年間
休日

116日 121日

(現場勤務社員) (内勤勤務社員)

※2024年年間カレンダーより

男女
比率

男性 68% 女性 32%

※2024年6月現在

- 1 現場事務所では発注状況や業者の手配漏れがないかなどを毎日確認している。
- 2 部署を超えて集まることもできるフリーデスク。社員間でも好評を得ている。
- 3 現場では進捗状況の確認、工程の打合せ、変更点の伝達など連絡を取り合う。
- 4 会社紹介や建設業界あるあるなど親しみやすい内容をTikTokで配信。
- 5 震災後、長町に移転した仙台市立病院の建設プロジェクトにも参加。

時代のニーズに応える 建造物でまちづくりを推進

創業以来、時代のニーズに応える建造物で仙台・宮城のまちづくりを推進している「中城建設」。終戦後、焦土と化した仙台に住居や店舗を造ったのを皮切りに、数多くの学校や公共施設を建設。仙台市科学館の竣工では公共建築賞優秀賞を受賞したほか、数々の受賞歴を数えるなど高い技術を誇っている。また、安定した企業運営を行えるよう不動産管理事業も展開。仙台市内と札幌にマンションやビルを所有している。三代目となる結城創氏が社長に就任した2018(平成30)年以降は、「地域の課題を解決し地域の資産に変える持続可能な取り組みを行う」という理念のもと、企業主導型保育園「のいえ保育園」を開設。農業法人「まちワクファーム」、就労継続支援B型事業所にあたる「株式会社「のび」」を設立し、農福連携事業「まちワクプロジェクト」を開始するなど、建設というハードだけでなく、ソフトの事業化も進めている。全社丸で取り組むという気概を高めるため、本社ビルのリノベーションにも着手。在籍するスタッフたちの使い勝手が良くなるよう、それぞれにアイデアを出し合い、オンラインブースなどを具現化している。

先輩インタビュー

この会社に入社して
一番やりがいを感じたことは？

成長を実感しながら働けて 大きな達成感も味わえます

今の仕事は、管理する項目が多いたくさんの知識が必要です。わからないことも多いですが、新たなことを経験するたびに知識が増えていく楽しさがあります。なにより建物が完成したときには、今まで大変だったことも忘れさせてくれるほどの達成感があり、そこにやりがいを感じています。



PROFILE
高久 臣太郎さん 【入社】2022年4月
【配属】建築部

狩野さんの1日

建設部のある日のお仕事を
チラッと拝見

主に原価、品質、工程、安全、環境の管理を担当。建物の完成に向けて現場の運営業務を行っています。現場巡視による作業状況や進捗の確認は常に大切にしています。

SCHEDULE

7:30	出勤
8:00	朝礼
8:30	現場巡視・書類作成
12:00	昼休み
13:00	工程打合せ
17:00	現場戸締り〜残務



PROFILE
狩野 颯さん
【入社】2014年4月
【所属】建築部 次席

トリプルサッシを標準装備し、鉄骨ビルを建てる構造を取り入れたS/E工法を駆使するなど、耐震性と防寒性に優れた「無印良品の家」に着目。東北初のフランチャイズとなった。太陽光を貯め夜間でも温かく、可変性が高くリフォームしやすいといった点も好評を博し、この10年余りで約100棟を建設。「必要と思っている人に必要なものを届けたい」という同社の理念がここにも息づいている。

さまざまな手当を拡充 社員ファーストの福利厚生も

企画書のメット前など、今がなければならぬときのための「もうひと踏ん張り手当」、部下と上司が1対1で対話し悩みごとなどに対処する「ワンオンワン手当」などの導入は社員にも好評。さらに、プロジェクトチームや部署ごとの飲み会には1人5000円を補助。ゴルフ部では打ちっぱなしのボール代を会社が負担しBBQなどのイベントも開催。「地域に良くしてもらったから今があとと考えています。地域の皆さんに弊社の存在が浸透し、ハブとして利用してほしいです」と結城社長。社員を第一に考える同社で活躍の場を見つけてほしい。



- ⑤「弊社で学び地元を良くしたいと思える人材が多いです」と語る結城社長。
- ⑥洒落た雰囲気のエントランス。壁には今まで造った建築物が描かれている。
- ⑦幸町に建つ本社ビル。隣接地には無印良品の家のモデルハウスが建っている。

会社情報 & 採用データ

- 設立 1961年1月
- 代表 結城 創
- 資本金 1億円
- 従業員数 47人 (男32人/女15人)

〒983-0836
仙台市宮城野区幸町2-23-1
TEL/022-297-1611
FAX/022-299-6761

- 初任給 203,000円
- 福利厚生 各種社会保険完備、退職金制度、永年勤続表彰、表彰制度、奨学金返還支援制度、企業主導型保育園あり、健康診断・人間ドッグ、T&Dクラブオフ、インフルエンザ予防接種、チケットレストラン(食事補助)、積立有給休暇制度、サークル活動補助、屋内禁煙
- 休日休暇 週休二日制、年間休日116日
- 採用担当者連絡先 / TEL.070-8800-6637(菊地)

✉ r-kikuchi@nakashiro.co.jp

✉ 募集職種
施工管理職
(正社員)

☑ インターンシップ受け入れ
あり

同社では建設業に基づく独自のデータを収集。社会課題を解決するため地域に必要なものを建設し、運営も行っている。その一つが企業主導型保育園。働く意欲のある女性たちが仕事に専念できるよう、1階が保育園、2階が病院、3階が住居となっており、子どもの病気や保育園からの急な呼び出しがあっても安心。また、クリエイティブな子どもに育ててほしいという思いから園内にアトリエを設置。子ども中心の探求型教育「レッジョエミリア教育」を導入し、商店街への施設見学なども行っている。また、オーナー・運営事業者・入居者が三方よしとなる一括借り上げ高齢者住宅「さんりょう」も展開。建設・建物の維持管理を行う同社が、オーナーが建てた物件を一括借り上げ、運営事業者がサブリースすることで得た利用料をオーナーに保証賃料として支払う仕組みだ。オーナーは修繕積立金が不要の上、空室リスクも回避。運営事業者は初期投資

関わる人たちのすべてに 幸せを届ける仕組みを構築

資が少なくすむため、小規模でも業界参入のハードルが低くなる。入居者も生活の補助やケアを受けながら、住み慣れた地域で暮らすことができる。

農福連携事業を推進 「無印良品の家」も展開

同社は農業法人を設立し泉区に5000坪の農地を取得。その農地で障がい者に働いてもらい、農家の後継者不足と障がい者の就労場所の提供という二つの課題解決に取り組む。現在はキュウリと発芽ニンニクを栽培し、サクランボやシャインマスカットなど高級フルーツの栽培にも着手しているほか、将来はイチゴ狩りも視野に入れるなどして増収を目指している。さらに、障がい者が共同で暮らし温かい食事を摂れるグループホームも手がけ、今後は成功事例を作ることで農業、福祉に関する課題解決に向けた社会の動きを加速させたいと意気込みを見せる。

また、同社では震災の際、多くの人が寒さに苦しんだことから、

必要とする人に必要なものを届け
幸せがあふれる社会に



- ① 介護・医療共に受けられる高齢者向け住宅ナーシングホームを建設、運営。
- ② 農業と障がい者をともに支援していく取り組みの「まちづくりプロジェクト」。
- ③ 「無印良品の家」は東北初のフランチャイズに。地震に強いSE工法も魅力。
- ④ 社内コミュニケーションも活発。何気ない会話が仕事の活力になることも。

